

令和 7 年 度 事 業 報 告 書

I 業 務

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、イスラエルによるガザ地区への攻撃、さらにはアメリカによるイランの軍事攻撃など国際社会の平和と安定を阻害する状況が続く中で、円安の進行、資材の高騰・不足等により、飼料、燃料その他生産資材の価格が高止まりさらに上昇し、畜産経営、特に酪農は未曾有の厳しい状況に晒された。

畜産をめぐる厳しい経営環境に鑑み、令和 4 年度から実施している畜産関係施設貸付事業における附加貸付料率の引下げ（1.0 % → 0.7 %）等諸般の措置を継続した上で、貸付需要の動向、国等の助成措置等に対応しつつ、畜産の振興、乗馬の普及及び地方競馬の実施に必要な機械施設等の導入への支援等を行う次の事業を実施した。

1. 畜産関係施設貸付事業 2, 016, 133 千円 (1, 719, 506 千円)
(() 内は前年度。税抜き、以下同じ)

畜産経営の近代化及び体質の強化を図り、併せて畜産物の供給を担う畜産農家等の健全な発展を通じて高品質で安全な畜産物の安定供給に資するため、低廉なリース方式により畜産関係施設の貸付けを行った。この中で、国の補助付リース事業【畜産クラスター事業（畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業）、畜産 I C T 事業（畜産経営体生産性向上対策事業）、中央酪農会議補助事業】のほか都単独の事業の要件を満たすものについても、畜産農家等の負担を一層軽減した貸付けを行った。

貸付機械施設では、自給飼料生産に必要なロールベアラー、トラクター、ローダー等のほか、バルククーラー等の一般的な機械施設に加え、生産能力アップ・省力化を進める先端技術を活用した搾乳ロボット、哺乳ロボット、自動給餌機、発情発見装置、牛行動モニタリングシステム等の先進的な機械施設の貸付けを行った。

- (1) 飼料生産利用施設 1, 215, 728 千円 (999, 215 千円)

① 草地造成用機械施設

草地造成のため、畜産関係団体及び競走馬育成牧場に対し、トラクター、モア 4 基、64, 020 千円の貸付けを行った。

② 自給飼料生産利用機械施設

牧草等自給飼料の生産利用のため、畜産関係団体、農協等を通じ畜産農家等に対し、トラクター、ホイルローダー、ロールベアラー、マニアスプレッダー等 201 基、1, 151, 708 千円の貸付けを行った。

(2) 家畜家きん飼養管理施設

611,299 千円 (585,685 千円)

① 生乳生産合理化施設

ア 搾乳施設

酪農経営の合理化を図るため、農協等を通じ畜産農家等に対し、搾乳ロボット、パイプラインミルクカー、ミルクングパーラー26基、66,700千円の貸付けを行った。

イ 生乳冷却貯蔵施設

生乳の流通合理化と品質改善を図るため、農協等を通じ畜産農家等に対し、バルククーラー等23基、117,998千円の貸付けを行った。

ウ 生乳検査機械

乳質の管理と品質の向上を図るため、農協等を通じ畜産農家に対し、生乳成分／乳体脂肪数測定装置等2基、36,590千円の貸付けを行った。

② 精液保管等施設

家畜の改良を促進するため、畜産関係団体及び農協等を通じ畜産農家に対し、粒子解析装置等3基、5,530千円の貸付けを行った。

③ 畜舎環境改善機械施設

畜舎等の飼養環境改善を図るため、畜産関係団体及び農協等を通じ畜産農家、競走馬育成牧場等に対し、清掃システム、ホイルローダー、自動給餌機、哺乳ロボット等97基、361,601千円の貸付けを行った。

④ 中小家畜管理機械施設

中小家畜の飼養管理の合理化を図るため、農協等を通じ畜産農家等に対し、堆肥発酵乾燥機、発電機等5基、22,879千円の貸付けを行った。

(3) 家畜畜産物流通施設

189,106 千円 (134,633 千円)

① 家畜市場機械施設

家畜取引の合理化を図るため、畜産関係団体に対し、スキッドステアローダー1基、2,300千円の貸付けを行った。

② 食肉食鶏処理流通施設

食肉食鶏の処理流通の合理化を図るため、畜産関係団体及び農協に対し、電撃装置、冷却塔・冷却水ポンプ等3基、142,350千円の貸付けを行った。

③ 鶏卵又は生乳処理流通施設

鶏卵又は生乳の処理流通の合理化を図るため、農協及び農協等を通じ畜産農家に対し、ミンチ機、パステライザー等8基、44,456千円の貸付けを行った。

平成22年度から行っている貸付期間の延長・短縮は、223基に適用した。

また、平成23年度から導入している信用保険への加入は、加入額で1,005,626(前年度819,563)千円(消費税込)、貸付額に対する割合で53.3%(同50.4%)となった。

2. 乗馬施設貸付事業

98,921 千円(82,064 千円)

乗馬の普及を促進するため、乗馬の健全な普及を目的とする全国団体である(公社)全国乗馬倶楽部振興協会を通じ、乗馬クラブ(16 団体)で使用する馬積載箱、トレーニングマシン、ウォーキングマシーン、トラック等 22 基、98,921 千円の貸付けを行った。

3. 地方競馬用施設貸付事業

2,971,590 千円(1,377,071 千円)

地方競馬の振興を図るため、地方競馬主催者等 8 団体(岩手県競馬組合、千葉県競馬組合、石川県、岐阜県地方競馬組合、愛知県競馬組合、佐賀県競馬組合、(株)日本レーシングサービス、(一社)関東地方公営競馬協議会)に対し、日本中央競馬会及び地方競馬全国協会の承認を受けた貸付事業実施計画に基づき、統合型競馬情報システム、開催情報配信システム、投票券発払機、発馬機、競馬場の作業で使用するトラクター等 10 基、2,971,590 千円の事業を行った。

4. 調査研究及び普及啓発等事業

4,545 千円(4,545 千円)

自動搾乳機の普及などで増加する廃用乳から固液分離された副産物を有効利用する技術を確立し、廃棄物の発生を抑制し、資源を循環させるモデルを構築するための調査研究を行った。

馬事・畜産の普及啓発を推進する事業への助成は行わなかった。

5. 貸付資産の譲渡・除却

(1) 貸付期間終了譲渡

平成 28 年度から令和 5 年度までに貸し付けた施設のうち、貸付期間の終了した貸付施設を借受者へ譲渡した。

484 基、取得に要した価額 5,927,191 千円、譲渡額 245,008 千円(取得価額(補助付の場合、補助金相当額を除く)の 10%相当又は無償)

(2) 除却

離農等の理由による貸付契約の途中解約を行った。

36 基(うち畜産施設 33 基、乗馬施設 2 基、地方競馬施設 1 基)、精算額 49,307 千円(うち畜産施設 42,467 千円、乗馬施設 4,846 千円、地方競馬施設 1,995 千円)

Ⅱ 協会運営

1. 理事会及び評議員会

(1) 第1回理事会（令和7年6月6日）

- ① 令和6年度事業報告及び決算について
- ② 評議員、理事及び監事の候補者について
- ③ 令和7年度定時評議員会の招集について
- ④ 行政庁への提出書類について
- ⑤ 職務の執行状況について〔報告事項〕

(2) 定時評議員会（令和7年6月24日）

- ① 令和6年度事業報告及び決算について
- ② 理事及び監事の選任について
- ③ 評議員の選任について

(3) 第2回理事会（令和7年6月24日）

理事長及び業務執行理事の選定について

(4) 第3回理事会（令和7年8月4日）【書面決議】

- ① 補欠の評議員の候補者について
- ② 令和7年度第1回臨時評議員会について

(5) 第1回臨時評議員会（令和7年8月18日）【書面決議】

補欠の評議員の選任について

(6) 第4回理事会（令和7年10月30日）【書面決議】

- ① 補欠の理事の候補者について
- ② 令和7年度第2回臨時評議員会について

(7) 第2回臨時評議員会（令和7年11月12日）【書面決議】

補欠の理事の選任について

(8) 第5回理事会（令和8年3月9日）

- ① 令和8年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類並びに公益目的事業の種類及び内容を記載した書類について
- ② 令和7年度第3回臨時評議員会の招集について

- ③ 補欠の理事の候補者について
 - ④ 役員及び評議員の報酬等及び通勤手当等の支給に関する規程の一部改正について
 - ⑤ 公益財団法人畜産近代化リース協会職員給与規程の一部改正について
 - ⑥ 〔報告事項〕職務の執行状況について
- (9) 第3回臨時評議員会（令和8年3月24日）
- ① 令和8年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類並びに公益目的事業の種類及び内容を記載した書類について
 - ② 補欠の理事の選任について
 - ③ 役員及び評議員の報酬等及び通勤手当等の支給に関する規程の一部改正について

2. 監査等

- (1) 袖山公認会計士事務所による期末調査（令和7年5月26、27日）
令和6年度の業務及び決算状況について
- (2) 秋元監事による監事監査（令和7年5月28日）
令和6年度事業の運営及び会計経理全般について
- (3) 地方競馬全国協会による補助事業に係る監査（令和7年11月21日）
令和6年度の業務及び経理状況について
- (4) 袖山公認会計士事務所によるの期中調査（令和8年1月29、30日）
令和7年度の業務及び経理状況について

3. 行政機関への提出、申請等

内閣総理大臣あてに以下のとおり提出した。

- ① 令和6年度事業報告等に係る定期提出書類（令和7年6月26日）
- ② 評議員、理事及び監事の変更届（令和7年7月25日）
- ③ 評議員の変更届（令和7年9月24日）
- ④ 理事の変更届（令和7年9月24日）

- ⑤ 令和8年度事業計画書等に係る定期提出書類（令和8年3月26日）
- ⑥ 役員及び評議員の報酬等及び通勤手当等の支給に関する規程の変更届
（令和8年3月26日）

4 業務推進上の主要会議

（1）業務推進事務打合せ会議（令和7年11月25日）

東京都内において、各都道府県、畜産協会及び主要借受者団体等を招集し、貸付事業の現況と実施上の留意事項等の説明会をW e b 方式を併用して開催した。

（2）貸付機械施設販売業者情報交換会（令和8年3月17日）

東京都内において、全国の販売業者を招集し、貸付事業の現況と貸付機械施設の売買上の留意事項等の説明を行うとともに関連情報を交換する会議を開催した。

5 法人の運営体制の充実を図るための取組

- （1） 役員の任期満了に伴う改選において、畜産及び競馬業務等に精通する外部理事及び外部監事を選任し、法人運営のガバナンス体制の強化を図った。
- （2） 内閣府の「公益法人の自主的・自律的ガバナンス強化のための調査報告書」や他の公益法人の事例を参考にするなど、今後取組を進めることとする。

Ⅲ 評議員、理事及び監事の異動

	辞 任		就 任	
	辞 任 者	辞 任 年 月 日	就 任 者	就 任 年 月 日
評 議 員	飯 田 久 隆	令和7. 6. 24	大 迫 三 徳	令和7. 6. 24
	山 元 護 大	令和7. 6. 24	永 峰 一 弘	令和7. 6. 24
	吉 田 誠	令和7. 8. 18	仙 台 光 仁	令和7. 8. 18
理 事	間根山 禎 之	令和7. 6. 24	頼 田 勝 見	令和7. 6. 24
	橋 本 次 郎	令和7. 11. 12	水 野 政 義	令和7. 11. 12
	松 田 芳 和	令和8. 3. 24	額 田 紀 雄	令和8. 3. 24
監 事	秋 元 稔 弥	令和7. 6. 24	生 野 等	令和7. 6. 24